

安全データシート

1. 製品および会社情報

製 品	製 品 名	透けるノンスリップテープ（平面用）TNTS-〇〇	
	製 品 の 種 類	ノンスリップ製品	
会社情報	用 途	通路、ステップ等に貼付して歩行時のスリップ防止に使用	
	会 社 名	トラスコ中山株式会社	
	住 所	〒105-0004 東京都港区新橋4丁目28番1号	
	担 当 部 門	P B 品質保証課	
	電 話 番 号	0120-509-849	F A X 番号 0120-509-839
	作 成 日	2010年5月13日	改定日 2025年04月01日
整理番号	WAK1075		

2. 危険有害性の要約

危 険 性 : 危険性は極めて低い。
有 害 性 : 有害性は極めて低い。
環 境 影 響 : 環境影響は極めて低い。

[GHS分類]（構成純物質について）

別表参照

[GHSラベル要素]（構成純物質について）

別表参照

注意書き

予防策、応急措置、保管、廃棄については、下記4～8，13の項を参照。

3. 組成、成分情報

物質の特定

単一製品・混合物の区別 : 混合物

化 学 名 : 成分情報表 参照

成 分 及 び 含 有 量 : 研磨布成分表 参照（別紙）

化 学 式 又 は 構 造 式 : 成分情報表 参照

C A S 番 号 : 成分情報表 参照

備 考 欄 : 成分情報については別紙の研磨布成分表参照のこと。

使用部成分情報表

名称	化学式又は構造式	C A S 番号	重量割合%
酸化アルミニウム	Al_2O_3	1344-28-1	1～10
樹脂硬化物	—	—	11～20
粘着剤	—	—	31～40
基材(ポリエステルフィルム)	—	25038-59-9	41～50

4. 応急措置

吸入した場合：すぐに新鮮な空気のある場所に移し、必要ならば医師の手当を受ける。
皮膚に付着した場合：作業終了後、石鹼水等で洗い流す。
眼に入った場合：破片が眼に入ったら直ちに清浄な流水で洗眼する。この時強く押さえたり擦ったりしないこと。必要ならば医師の手当を受ける。
飲み込んだ場合：多量の水を飲ませ、嘔吐させる。必要ならば医師の手当を受ける。

5. 火災時の措置

消火方法：燃焼源を断ち、消火剤を使用して消火する。
消火剤：水、粉末消火剤、泡消火剤、炭酸ガス消火剤等。
使ってはならない消火剤：情報なし。

6. 漏出時の措置

特になし。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い：取扱時は、①落とさないこと、②ぶつけないこと、③転がさないこと。
保管：常温・常湿の所に保管すること。

8. 暴露防止及び保護措置

管理濃度・許容濃度

名称	管理濃度	許容濃度 TLV-TWA
酸化アルミニウム	設定されていない	1 mg/m ³ (呼吸性粒子状物質)
樹脂硬化物	設定されていない	設定されていない
粘着剤	設定されていない	設定されていない
基材(ポリエステルフィルム)	設定されていない	設定されていない

設備対策：特になし。

保護具：呼吸器の保護具：必要に応じて防じんマスク等を使用する。
手の保護具：必要に応じて保護手袋を使用する。
目の保護具：必要に応じて保護眼鏡を使用する。
保護衣：必要に応じて作業着、安全靴等を使用する。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態	固体	色	有色	臭い	微 ^ホ リマー臭
沸点	—	可燃性	—	融点・凝固点	—
引火点	—	自然発火点	—	爆発限界上限	—
分解温度	—	pH	—	下限	—
動粘性率	—	溶解度	—	n-オクタノール/水分配係数	—
蒸気圧	—	密度	—	相対ガス密度	—
粒子特性	—				

10. 安定性及び反応性

安定性・反応性 : 大気中で安定
避けるべき物質 : 知見なし
有害な分解生成物 : 一酸化炭素、二酸化炭素

11. 有害性情報（人についての症状、疫学的情報を含む）

構成純物質の有害性情報は別紙参照

12. 環境影響情報

残留性・分解性 : 知見なし
生体蓄積性 : 知見なし
土壌中の移動性 : 知見なし
生態毒性 : 研削汚泥を含む研削液が河川に流出すると、水生生物に非常に強い毒性、
または長期的影響によって水生生物に非常に強い毒性。

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物 : 廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の基準に従うこと。
行政の許可を受けた産業廃棄物処理業者に、内容を明確にして処理を委託する。

14. 輸送上の注意

国際規制

海上規制情報 : 非危険物
航空規制情報 : 非危険物

国内規制

陸上規制情報 : 規制なし
海上規制情報 : 非危険物
航空規制情報 : 非危険物
安全対策 : 水濡れ、梱包ケースの損傷に注意する。

15. 適用法令

労働安全衛生法 : 名称を通知すべき危険物及び有害物
(法第57条の2、施行令第18条の2別表第9)
: 該当しない
化学物質排出把握管理促進法（P R T R法） : 該当しない

16. その他の情報

JIS Z7253:2019対応

記載内容のうち、含有量、物理化学的性質の数値は保証値ではありません。

危険・有害性の評価は、現時点で入手できる資料・情報・データ等に基づいて作成しておりますが、
すべての資料を網羅したわけではありませので取扱いには充分注意して下さい。

構成純物質のGHS分類・GHSラベル要素

1344-28-1

	酸化アルミニウム
--	----------

物理化学的危険性

爆発物	区分に該当しない（分類対象外）
可燃性ガス	区分に該当しない（分類対象外）
エアゾール	区分に該当しない（分類対象外）
酸化性ガス	区分に該当しない（分類対象外）
高圧ガス	区分に該当しない（分類対象外）
引火性液体	区分に該当しない（分類対象外）
可燃性固体	区分に該当しない
自己反応性化学品	区分に該当しない（分類対象外）
自然発火性液体	区分に該当しない（分類対象外）
自然発火性固体	区分に該当しない
自己発熱性化学品	区分に該当しない
水反応可燃性化学品	区分に該当しない
酸化性液体	区分に該当しない（分類対象外）
酸化性固体	区分に該当しない
有機過酸化物	区分に該当しない（分類対象外）
金属腐食性化学品	分類できない
鈍性化爆発物	-

健康に対する有害性

急性毒性（経口）	区分に該当しない
急性毒性（経皮）	分類できない
急性毒性（吸入：ガス）	区分に該当しない（分類対象外）
急性毒性（吸入：蒸気）	分類できない
急性毒性（吸入：粉塵、ミスト）	分類できない
皮膚腐食性／刺激性	分類できない
眼に対する重篤な損傷性／眼刺激性	分類できない
呼吸器感作性	分類できない
皮膚感作性	分類できない
生殖細胞変異原性	分類できない
発がん性	区分に該当しない
生殖毒性	分類できない
特定標的臓器毒性（単回暴露）	区分3（気道刺激性）
特定標的臓器毒性（反復暴露）	区分1（肺）
誤えん有害性	分類できない

環境に対する有害性

水生環境有害性 短期（急性）	分類できない
水生環境有害性 長期（慢性）	分類できない
オゾン層への有害性	-

ラベル要素

構成純物質のGHS分類・GHSラベル要素 1344-28-1

	酸化アルミニウム
絵表示	
注意喚起語	危険
危険有害性情報	H335：呼吸器への刺激のおそれ（気道刺激性） H372：長期にわたる、又は反復暴露による臓器の障害（肺）

注意書き

安全対策	P260+P261：粉じん／ミストを吸入しないこと。 P264：取扱い後は手をよく洗うこと。 P270：この製品を使用するときに、飲食又は喫煙をしないこと。 P271：屋外又は換気の良い場所でだけ使用すること。
応急措置	P304+P340：吸入した場合：空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 P312+P314：気分が悪いときは医師に連絡し診断／手当を受けること。